

高知県立大学

文化論叢

第6号

芋生裕信教授 退職記念号

2018

退職にあたって	芋 生 裕 信
I. 論文	
『大島筆記』に見る18世紀半ばの琉球語	橋 尾 直 和
英語の名詞coffeeに見られる文法的特徴と意味的特徴について	金 澤 俊 吾
The Phenomenology of Sexual Desire and the Ethics of Relation	Andrew OBERG
インド対外政策の制度的特性 — 誰の認識を通じて形成されるのか —	溜 和 敏
明治妖怪論事始 — 醉多道士『妖怪府』叙をめぐって —	高 西 成 介
「和歌」から「散文叙述」へ＝「地の文」に融合する引歌 — 『土左日記』から『蜻蛉日記』・『源氏物語』への補助線 —	東 原 伸 明
II. 報告	
「書評」から「基礎読書法」へ — 高知県立大学文化学部における文学教育の試み（2008年～2017年） —	山 口 善 成
III. 研究ノート	
過疎地におけるむらづくりと旧住民とのネットワーク — 土佐郡大川村の事例 —	飯 高 伸 五